

様式第1の2（第1条の6関係）

危険物 仮貯蔵 承認申請書
仮取扱い

		年 月 日	
殿		申請者 住所 _____ (電話 _____) 氏名 _____	
危険物の所有者、管理者 又は占有者	住所	電話 ()	
	氏名		
仮貯蔵・仮取扱い の場所	所在地 ・ 名称		
危険物の類、品名及び最大数量		指定数量 の倍数	倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法			
仮貯蔵・仮取扱いの期間		年 月 日から 年 月 日まで 日間	
管理の状況 (消火設備の設置状況を含む)			
現場管理責任者	住所	緊急連絡先 ()	
	氏名	【危険物取扱者免状：有（種類： _____）・無】	
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び 期間経過後の処理			
その他必要事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	※ 手数料欄
		承認年月日 承認番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第1の2 (第1条の6関係)

危険物 仮貯蔵 仮取扱い 承認申請書

(記載例)

稲沢市消防長 殿		申請者 住所 <u>〇〇市〇〇町〇〇丁目〇番〇号</u> <u>(電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)</u> 〇〇株式会社 氏名 <u>代表取締役 〇〇〇〇</u>		〇年〇〇月〇〇日
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇番〇号 電話 〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇		
	氏名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇		
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地・名称	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇番〇号 (例) 〇〇株式会社敷地内北西		
危険物の類、品名及び最大数量	第4類 第〇石油類 (〇〇) 〇〇〇〇L	指定数量の倍数	〇〇倍	
仮貯蔵・仮取扱いの方法	ドラム缶で貯蔵 タンクローリーにて貯蔵			
仮貯蔵・仮取扱いの期間	〇年〇〇月〇〇日 から 〇年〇〇月〇〇日まで〇日間			
管理の状況 (消火設備の設置状況を含む)	鋼鉄製容器 コンテナ タンクローリー 貯蔵する			10日以内
現場管理責任者	住所	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇番〇号 緊急連絡先 〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇		
	氏名	〇〇〇〇 【危険物取扱者免状：有（種類：乙種第〇類）・無】		
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	屋外タンク貯蔵所からタンクローリーに抜油するため タンクローリーにて処理業者に移送する。			
その他必要事項	漏油対策を実施する。			
※ 受付欄	※ 経過欄		※ 手数料欄	
	承認年月日 承認番号			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。